

# なぜ今、 “Startup×知財”か

特許庁企画調査課 貝沼 憲司

1. なぜ今“Startup×知財”か
2. スタートアップ支援施策
3. 特許庁×Startupのこれから

# 1. なぜ今、 “Startup×知財”か

	<b>Startup</b>
信用	ない
マーケット・販売網	ない
設備	ない
職人の技能	ない
多くの従業員	ない
カネ	ない
破壊的技術・アイデア	ある
尖った人材・行動力	ある

Startupにとって

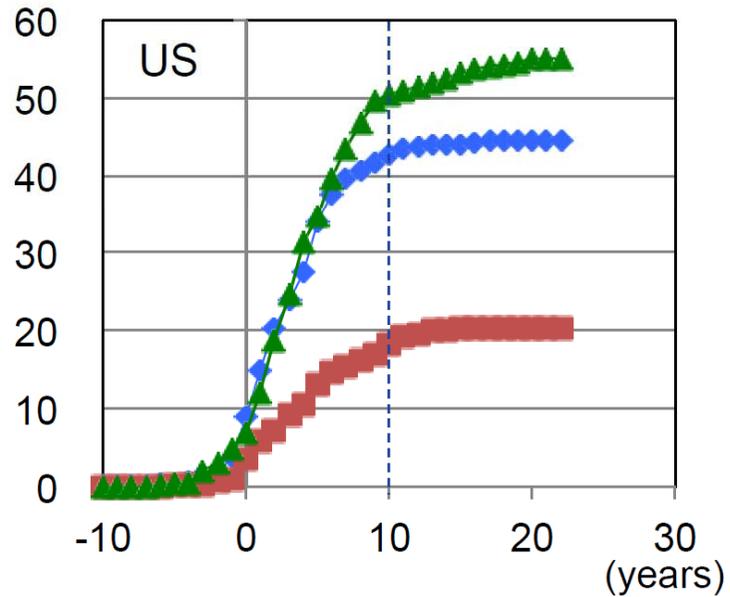
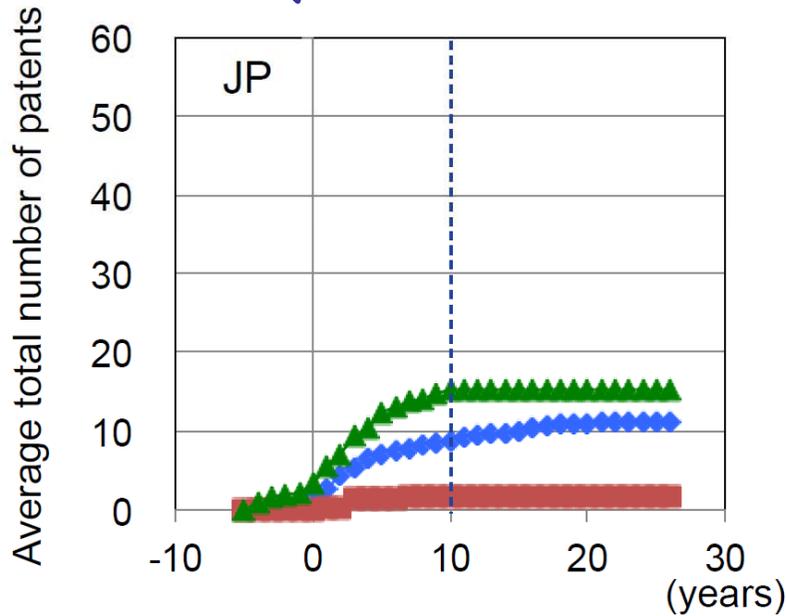
企業価値 ÷ 知的財産

# 米国では常識

日本の受賞  
スタートアップ  
84社



米国の受賞  
スタートアップ  
189社

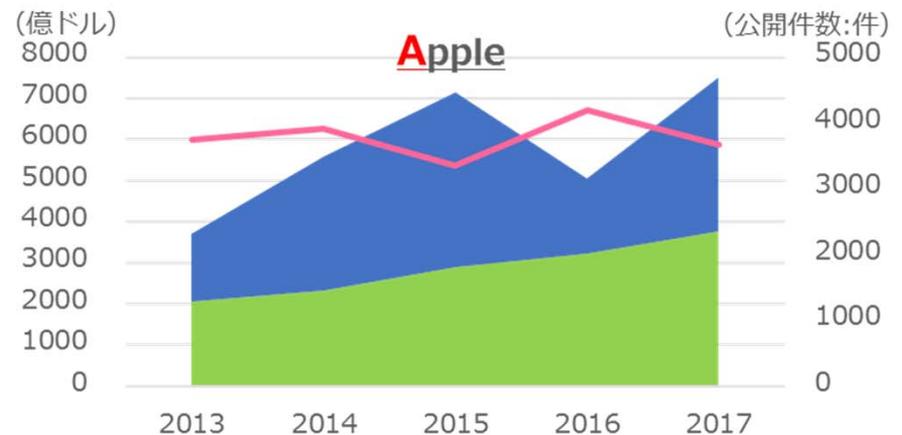
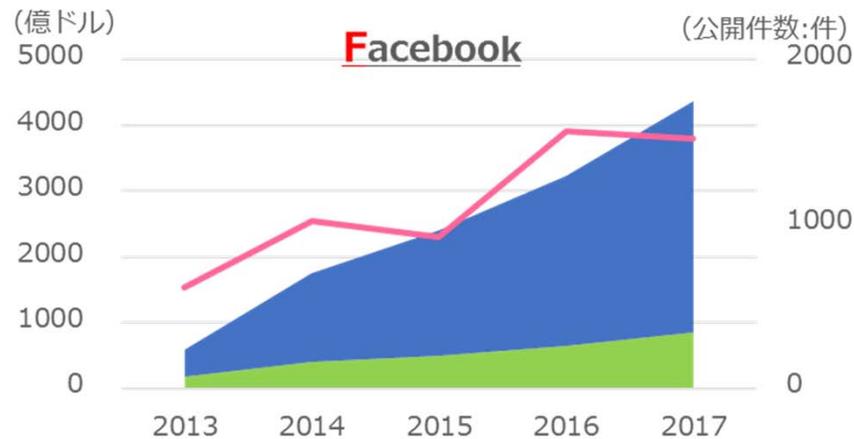
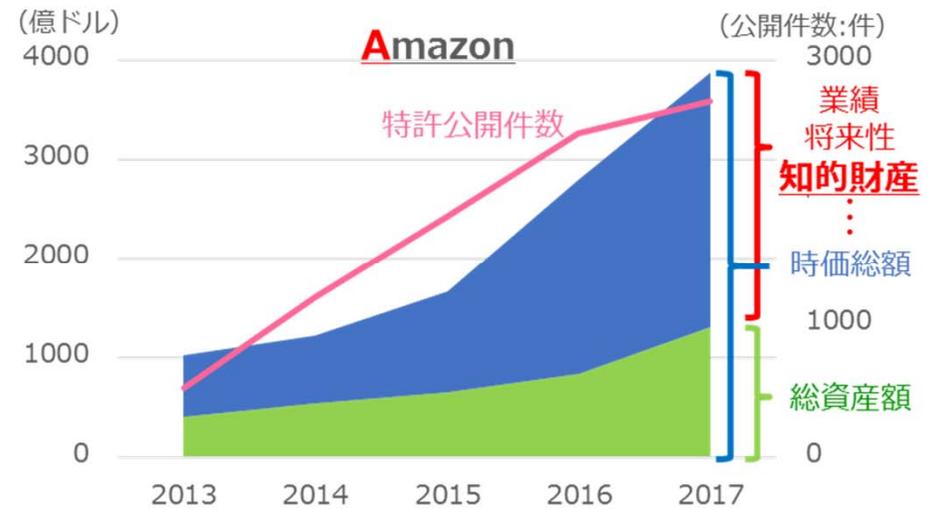
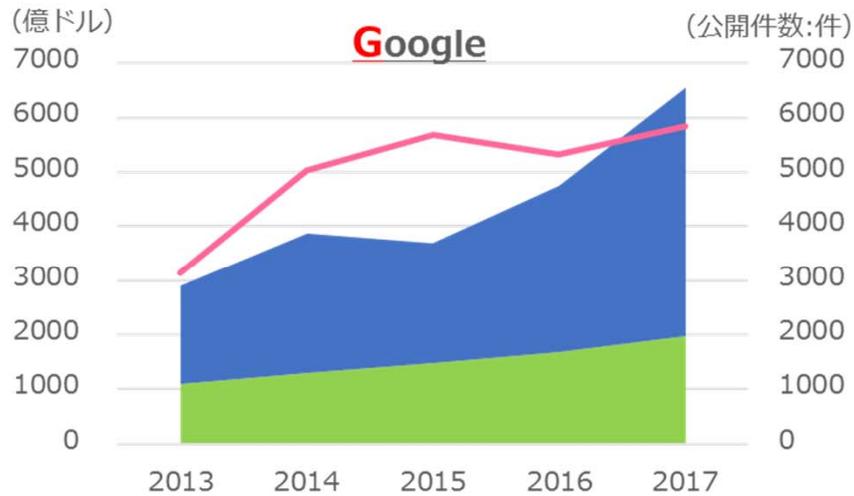


Average year from the establishment of company

日本：  
Japan Venture Awards (中企庁) 2007-2015  
大学発ベンチャー表彰 (JST/NEDO) 2014-2015  
日本ベンチャー大賞 (METI) 2014-2015

米国：  
Technology Pioneers (World Economic Forum)  
2007-2015

# 元Startupも 知財に邁進



出典：各社IR情報、Patentscope

# 中国の（元）Startupも・・・

## 滴滴出行（Didi）（配車サービス）

無人運転

<http://ip.people.com.cn/n1/2018/0306/c179663-29849762.html>

・・・近日，滴滴成功收购France Brevets（法国专利主权基金）无人驾驶**专利包**，其中包含**33个专利族**，共超过**160件专利及专利申请**，涉及法国、美国、德国、英国专利等。

## 美团点评（Meituan）（出前・飲食店予約等）

[http://www.iprdaily.cn/article\\_16910.html](http://www.iprdaily.cn/article_16910.html)

・・・历经一年半的时间，美团点评获得**100余件专利授权**，在餐饮业务形成专利累积优势，在**云计算、大数据、人工智能**等前沿领域保护自有创新成果，并展开了专利海外布局的探索。

## 旷视科技（Face++）（顔認識）

クラウド・ビッグデータ・AI

<http://ip.people.com.cn/n1/2018/0319/c179663-29875168.html>

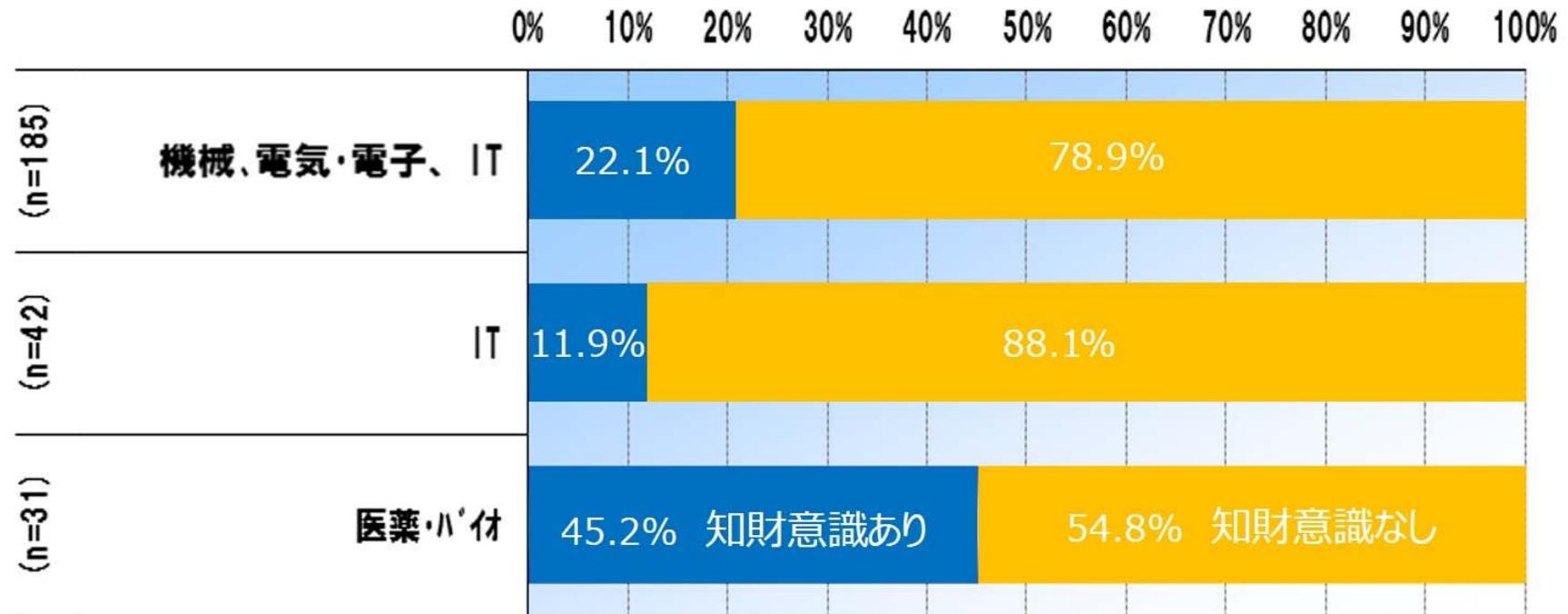
・・・“在还没有广泛倡导‘高价值**专利**’的时候，我们内部其实已经有了对应的概念，叫‘**重要专利**’。我们也是从技术、法律及市场三个维度来把控‘高价值’**专利**的价值。我们会通过技术交底、专家评审等既定的工作程序，来找准市场缺口、筛选技术方案、确定研发方向，确保高价值**专利**的产出。”

## 大疆創新科技（DJI）（ドローン）

<https://www.watch.impress.co.jp/headline/docs/extra/drone/1088944.html>

・特許出願数（累積）：PCT国際出願464件、米国339件、日本163件、中国155件、欧州108件  
・「当社は競争を歓迎するが、**知的財産権は守る**」として、2016年に米国で複数の侵害訴訟を提起

# しかし、日本では・・・



- 知財意識あり
- 知財意識なし

(出典) 平成29年度特許庁「スタートアップが直面する知的財産の課題および支援策の在り方に関する調査研究」報告書(2018年3月)

# 知財とは・・・Startupの必須ツール

## 独占

- ✓ 独自技術・ビジネスによる**事業の差別化**
- ✓ **模倣の防止**

## 連携

- ✓ 事業提携など**オープンイノベーション**のツール

## 信用

- ✓ 資金調達やM&Aの**評価**
- ✓ ブランド、技術力の**裏付け**
- ✓ 競合の攻撃を抑え**事業維持**

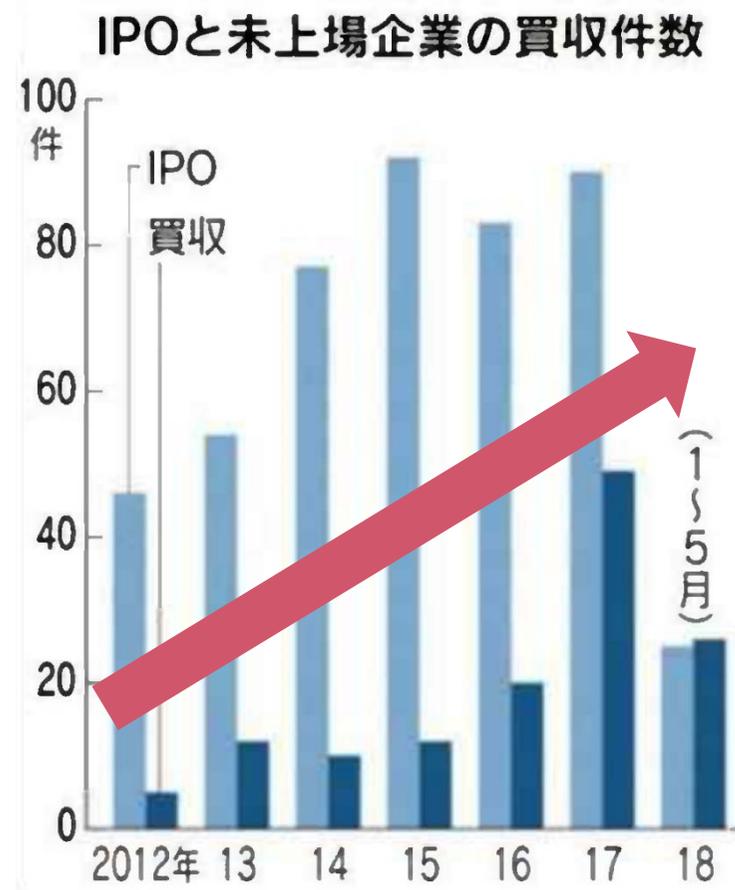
知財制度は基本的に世界共通

訴訟に割く力がなくとも効果あり

競争は負け犬の戦略。  
独占せよ。

by Peter Thiel

M&Aでは、  
人と知財で  
企業価値を評価  
by 在米VC



2018/06/21 日本経済新聞 朝刊

# 2. スタートアップ 支援施策

# 2018年7月 ベンチャー支援チームを設置



テーマカラーは  
“今様色”

# まず課題を特定

- 権利取得やノウハウ保護等の知財戦略の重要性に気づいていない
- ベンチャーエコシステムに通じた知財専門家に出会えない／そもそも不足
- 支援がスピード感に対応できていない

## 気づき

### 【スタートアップ】

- ✓ 事業化のスピードが速く、権利化の影響を軽視
- ✓ リソース不足のため、専門の知財担当を置くことが困難
- ✓ 既存の中小企業向け普及啓発では情報が届かず実態にも合わない

### 【ベンチャー・キャピタル】

- ✓ 米国のVCは特許ポートフォリオの提出を求めるなど必ず知財戦略を問うが、日本のVCは知財をほぼ問わない
- ✓ 外部の知財専門家とのネットワークが不足し、投資判断に知財を活用できず

### 【大企業】

- ✓ オープンイノベーションにおいて、大企業とベンチャーで権利帰属や意思決定で話がかみ合わない

## 知財専門家との出会い

### 【スタートアップ】

- ✓ ベンチャー経営や最新技術に通じた知財専門家の見極めが難しく、口コミに頼らざるを得ない

### 【知財人材】

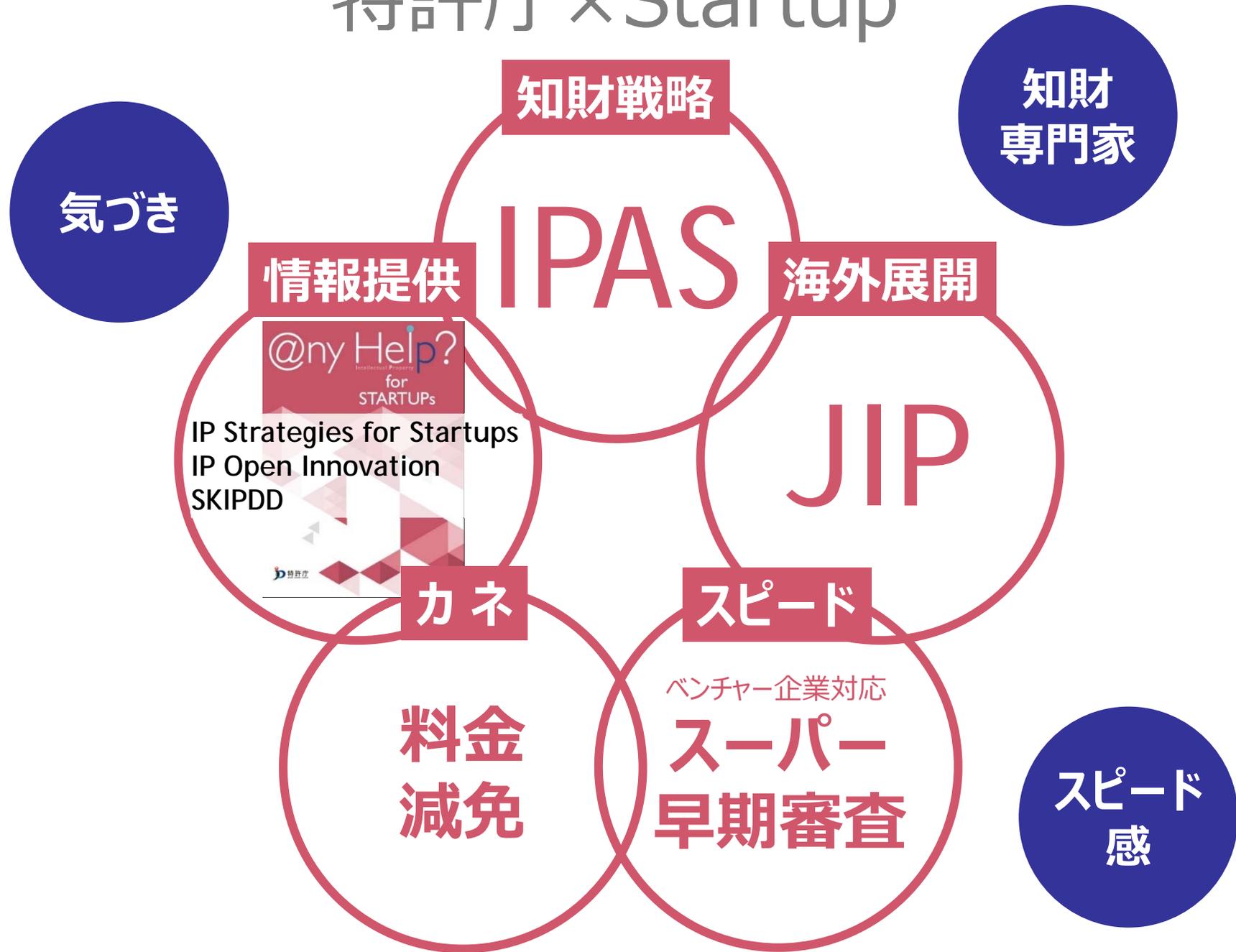
- ✓ ベンチャー経営と知財が両方わかる専門家が不足
- ✓ キャリアアップのためプロボノ支援を望む若手知財人材（弁護士・弁理士・企業内知財担当）がいるが、ベンチャー関係者へのコネクションがない

## スピード感

### 【スタートアップ】

- ✓ スタートアップは1,2ヶ月程度のスパンで動いており、審査結果が出るまでに数ヶ月経過すると過去の事
- ✓ 優遇措置も手続が煩雑だと使わない

# 特許庁×Startup

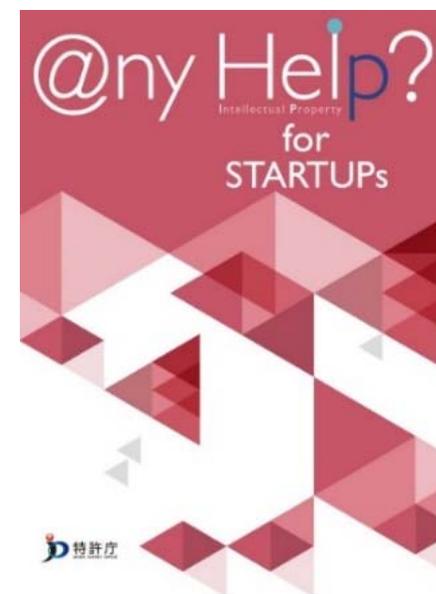


①知財コンテンツ、揃えてます。

# 3つの知財コンテンツを提供



パンフレットカバー



一歩先行く国内外ベンチャー企業の  
知的財産戦略 事例集  
IP Strategies for Startups



平成29年度「知的財産国際権利化戦略推進事業「ベンチャーの知財戦略」  
経済産業省 特許庁 (委託先:PwCコンサルティング合同会社)

## 2018年4月公表

### 国内10社、海外8社の事例 (イスラエル、ドイツ、シンガポール、中国)

- 事業方針
- 知財戦略
- 活動体制  
(外部専門家との連携等)
- 知財活用事例 など

# 知財戦略の例

## 参入障壁

- ✓ 多数の特許で強固な参入障壁を築き、将来のビジネスを想定して海外でも出願（One Tap BUY）

## 権利化 or 秘匿化

- ✓ 仮に他社から知財を侵害された場合に、その侵害を暴けるものは徹底的に権利化し、暴けないものは秘匿化するというポリシー（セブン・ドリーマーズ・ラボラトリーズ）

## パテントマップ

- ✓ 戦略的なパテントマップをつくり、ポートフォリオでも特許の俯瞰図を作成し、ベンチマークとなる企業をウォッチ（FLOSFIA）

②超早い特許審査、  
はじめました。

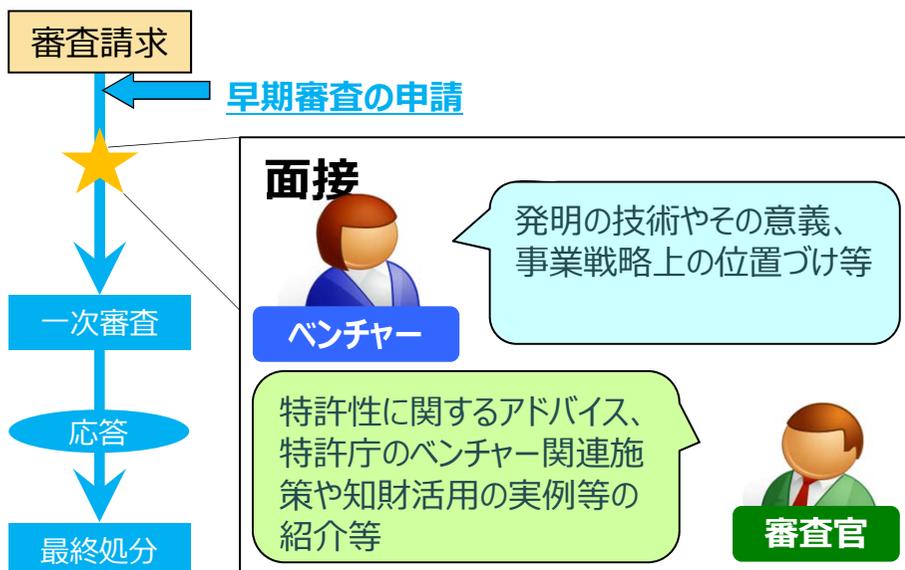
# 1ヶ月以内に特許審査の一次結果を伝えます



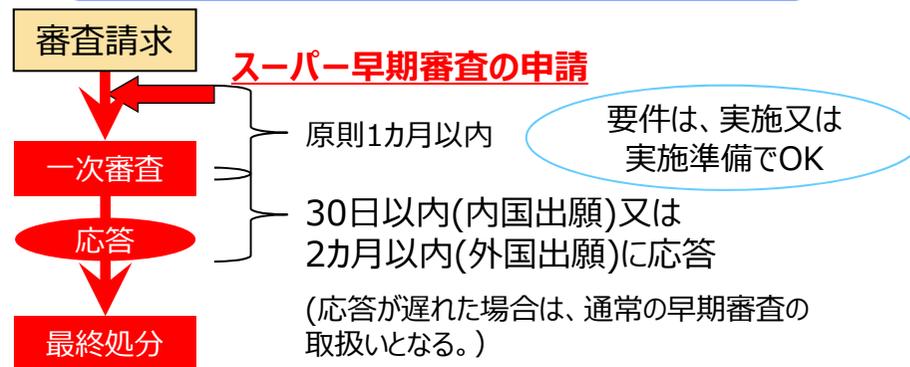
- 通常、一度の資金調達で13~16ヶ月の運転資金を調達
- それまでにマイルストーン（事業目標）をクリアできないと潰れる

(出典)  
 グローバル知財戦略フォーラム2018  
 馬田氏資料（東京大学産学協創推進本部）  
 を基に特許庁作成

## ベンチャー企業対応 面接活用早期審査



## ベンチャー企業対応 スーパー早期審査

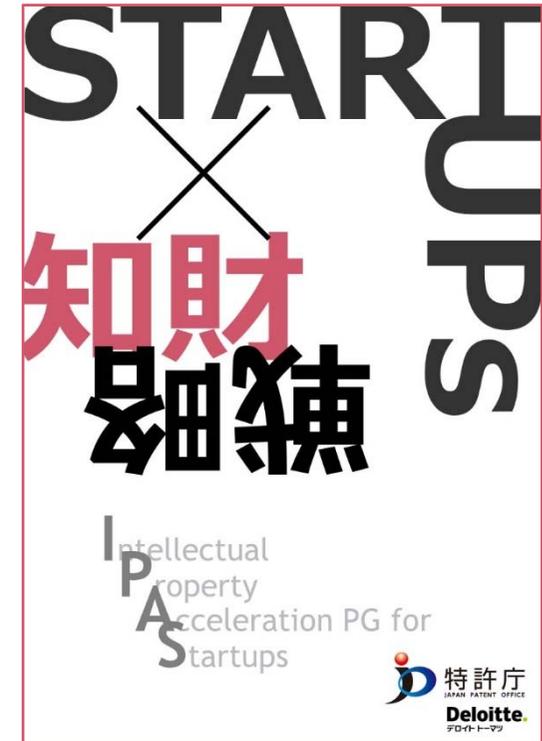


### 平成29年度の実績（平均）

	一次審査まで	最終処分まで
スーパー早期	約0.7ヶ月	約2.5ヶ月
早期	約2.3ヶ月	約5.3ヶ月
通常	約9.4ヶ月	約14.6ヶ月

③ 知財アクセラレーター、  
はじめました。

Intellectual  
Property  
Acceleration program for  
Startups



J-Startup

# 知財とビジネスの専門家を交えたチームを 支援先毎に組成し知財戦略を支援

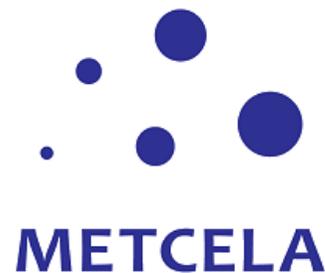


# 8月30日、支援先企業10社決定



DeepFlow株式会社

CAULIS



プレスリリース

<http://www.meti.go.jp/press/2018/07/20180702004/20180702004.html>

④ 海外展開もサポートしています。

JETRO  
Innovation  
Program

## 【ターゲット】

知財を活用して

海外展開を狙うスタートアップ

## 【地域】

米国 : シリコンバレー

欧州 : ベルリン

中国 : 深圳

ASEAN : インドネシア・タイ・マレーシア

### 【講師・メンター所属先の例】

米 : US Market Access Center

欧 : betahaus

中 : 深圳清華大学研究院, LeaguerX

ASEAN : Hubba (タイ) 他

### 【出展イベント】

米国 : Disrupt SF 2018

欧州 : STARTUP NIGHT 2018

中国 : CHINA HI-TECH FAIR

ASEAN : CEBIT ASEAN Thailand 他

# 【プログラム】

Boot Camp

現地メンターによる  
メンタリング

現地展示会への出展  
ピッチイベントへの参加



ビジネスモデル構築・  
マーケティング戦略・  
ピッチトレーニング

支援先  
選定



⑤手続き費用もお安く。

# Startupは特許庁への手数料が**安い**！

- ✓ 従業員20人以下の小規模企業  
または
- ✓ 設立後10年未満で資本金3億円以下の企業

※支配法人のいる場合を除く

- 審査請求料
- 特許料  
(第1年分から第10年分)
- 国際出願に係る調査手数料

**が三分の一に！**

- ※上記要件に当てはまらなくても、
- ✓ 従業員300人以下、又は資本金3億円以下  
かつ
  - ✓ 試験研究費等比率が3%超、又は非課税法人  
は、審査請求料・特許料が「**半減**」に！
- ★今後さらに要件を緩和予定→次ページ

(参考) 特許の場合

出願料：1.4万円

審査請求料：  
約12万円～

特許料：

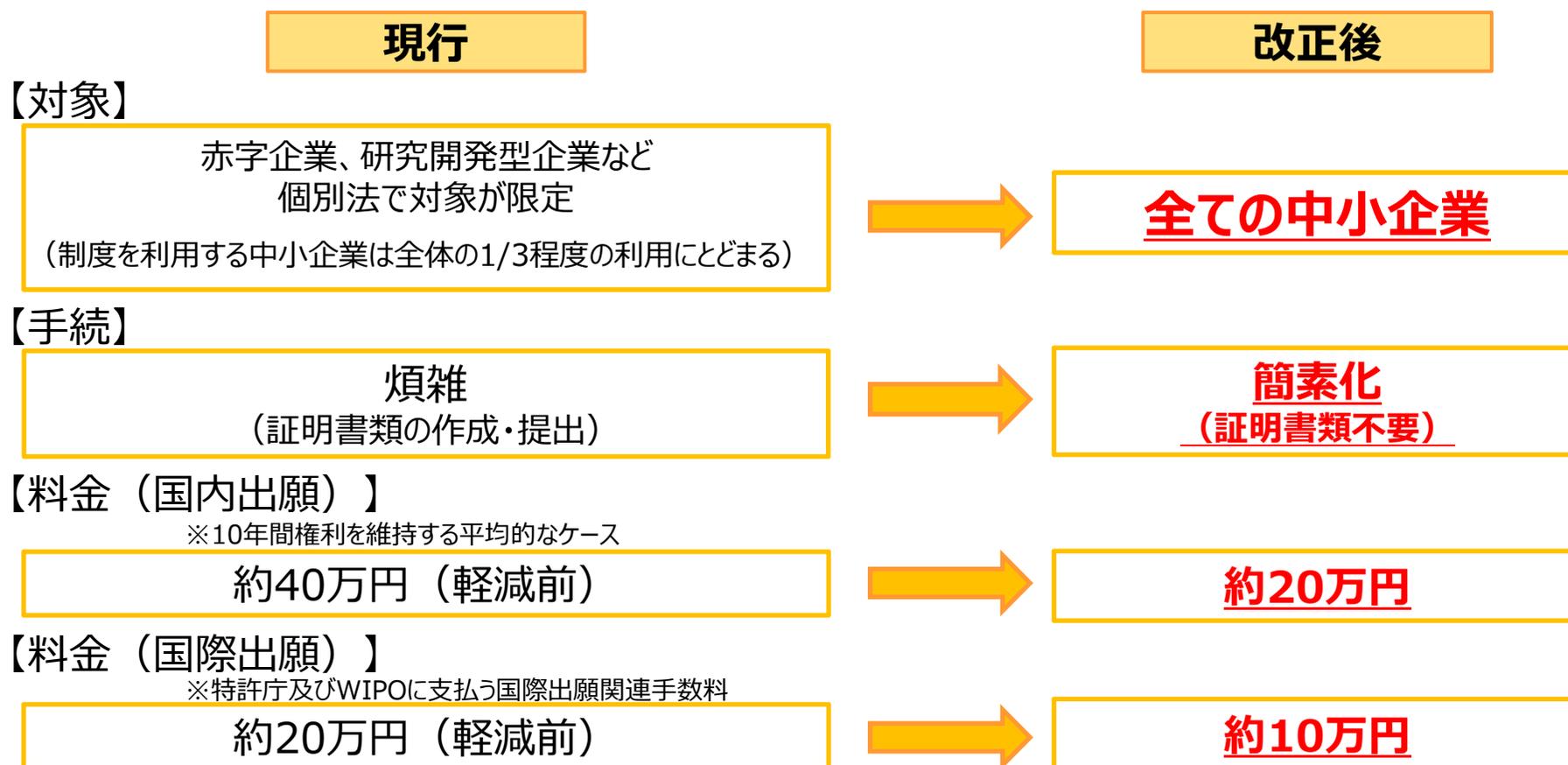
1～3年 年間約2,300円～

4～6年 年間約7,000円～

7～9年 年間約2.1万円～

10～20年 年間約6万円～

# 特許の手数料の半減措置を拡大 & 手続き簡素化 (施行時期は調整中)



※特許特会を収支相償とするため、全ユーザーを対象に、減収見込み額見合いの料金の引き上げを行う予定。

# 3. 特許庁 × Startup のこれから

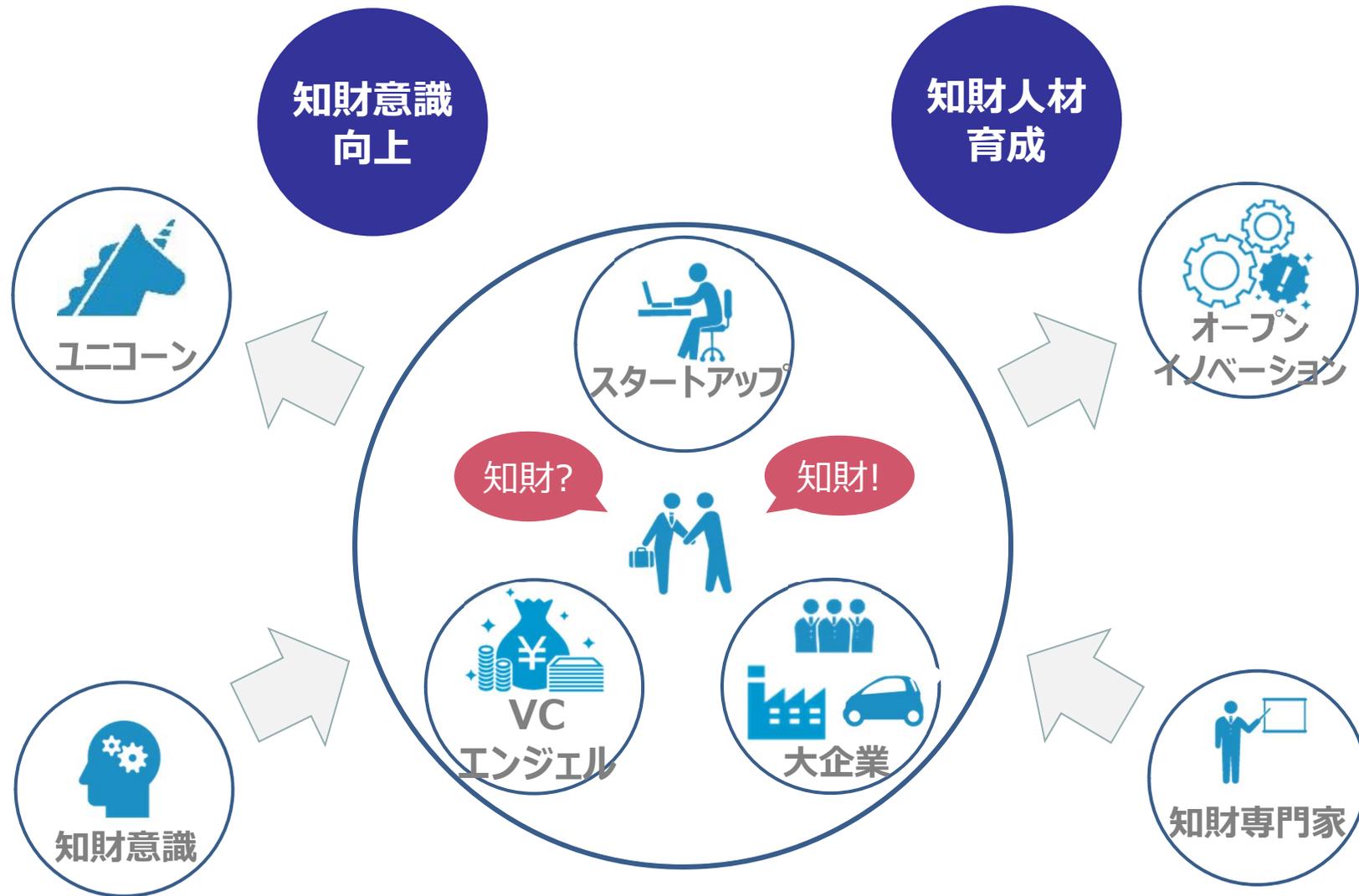
# コミュニティへ入り込む

## スタートアップ向けイベントに特許庁から登壇

- IPASキックオフイベント@venture café Tokyo (済)
- 企画セミナー@DMM.make.AKIBA (済)
- 企画セミナー@FINOLAB (済)
- 日本Fintech協会セミナー@FinGATE (済)
- 日本医療ベンチャー協会セミナー@eggJAPAN (済)
- 企画セミナー@京都イノベーションハブ (済)
- FIN/SUM 2018 9/25-9/28@Global Business Hub 東京
- CEATEC JAPAN2018 10/16-19  
スタートアップ&ユニバーシティエリアイベント@幕張メッセ

**他にも企画中！**

# 知財コミュニティの構築

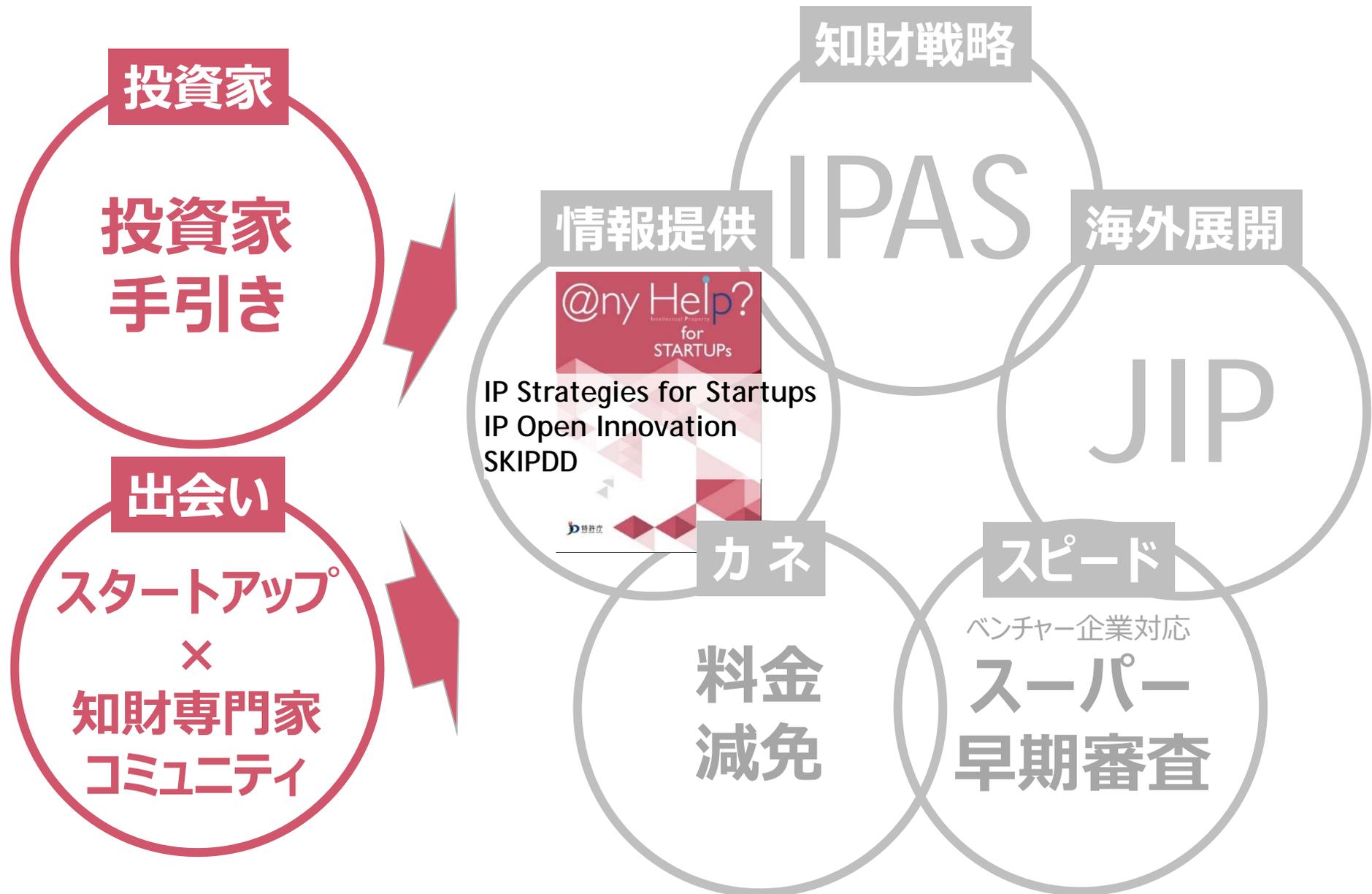


セミナー・イベント

国内外ネットワーク形成

ワーキンググループ

# 特許庁×Startupのこれから



@ny Help?

